

樹合百

発行
岡山市北区祇園866
旭川荘
障害者支援施設
愛育寮
発行人 宮崎 祐子
TEL 086-275-4644
FAX 086-275-5645
<http://www.asahigawasou.or.jp/aikuryo/>



明日への序奏

支援課長 吉富美智恵

私が生まれてきた訳は
どこかの誰かを傷つけて
私が生まれてきた訳は
どこかの誰かに傷ついて
私が生まれてきた訳は
どこかの誰かに救われて
私が生まれてきた訳は
どこかの誰かを救うため

夜が来て 闇自ずから染みるよう
朝が来て 光自ずから照らすよう
あわせになるために 誰もが生きてるんだよ
悲しみの海の向こうから 喜びが満ちて来るように

私が生まれてきた訳は
愛しいあなたに出会うため
私が生まれてきた訳は
愛しいあなたを護るため

— さだまさし 「いのちの理由」より —

今年度も、様々な「あなた」との出会いがありました。
多くの方々からのお力添えもいただきました。「口
ナ感染症に始まった令和5年度でしたが、色々な思い
出を糧に、新しい年度の種を蒔きまじょう。これから
わたしたちの役割を正しく全うできますようご支援・ご鞭
撻をお願い申し上げます。

(宮崎 祐子)

令和五年度を振り返って

はるにれ棟

車でのドライブ外出や、筋力維持や気分転換のためウォーキングに行ったり、毎月の会食を実施し、日々の生活の中に楽しみが見つつけられるよう工夫しながら過ごしました。新年会では、お弁当や白十字のケーキを配達してもらい、美味しいお弁当とケーキに笑顔が多く見られました。来年度も健康に、楽しく過ごせる一年に出来たらと思います。



活動はウォーキングを中心に、びいぶるでの農作業も短い時間でしたが実施することが出来ました。トマトやさつまいもの収穫も行うことができ、皆さん笑顔で作業されていました。また会食も定期的に行い、わらび餅やケーキなどを美味しく食べられ、笑顔も多く見られるなど楽しい雰囲気の中で会食を行うことができました。

アイビー棟

活動はウォーキングを



今年度3名の方が還暦を迎え、平均年齢が59歳のあんず棟は、10月に山下裕子さんが退所し9名になりました。コロナ感染、骨折などで通院することもありましたが、毎日、好きな活動を楽しんだり、散歩や外気浴をして笑顔で過ごしました。毎月行う会食では、リビングにみんなで集まり、ケーキやプリンを食べ、楽しいひと時を過ごしました。



あかしや棟

1月にあかしかや園利用者の見玉貞雄さんが敬老園



に住み替えをされました。年齢を重ねられて転倒などのリスクが高まっていますが生活に楽しみを持てるように毎月会食などを企画しました。毎回好評で多くの方が次回を楽しみにされています。

あんず棟

今年度3名の方が還



今年度3名の方が還暦を迎え、平均年齢が59歳のあんず棟は、10月に山下裕子さんが退所し9名になりました。コロナ感染、骨折などで通院することもありましたが、毎日、好きな活動を楽しんだり、散歩や外気浴をして笑顔で過ごしました。毎月行う会食では、リビングにみんなで集まり、ケーキやプリンを食べ、楽しいひと時を過ごしました。





衛生

5月に愛育寮で2回目の新型「コロナ」、12月にはインフルエンザ流行、年間を通して病気や怪我による入退院、救急搬送…いろいろなことがありましたが、過ぎてみるとあつという間だったような気もします。そして10月にはお別れもあり、最期まで自分らしく生きた利用者様の強さと潔さを目の当たりにしました。「コロナ禍で学んだ当たり前前の日常に感謝しつつ、一つ一つのことに丁寧に向き合っていきたい」と思います。



12月に新しく奥田栄美子さんを迎え、10名となりました。小さなリビングでわちゃわちゃと毎日生活しています。オリーブ棟は毎月、

オリーブ棟



少しの工程ではありますが調理を取り入れた会食を行っています。当日は大変張りきって「私1番にする」「次、私」と目をキラキラさせて取り組みます。メニューについても「次は○○がしたい」と意見も出て、さらに盛り上がっています。



ミモザ棟



5月に、ほとんどの方がコロナに感染することがありましたが、今は元気に過ごされています。「コロナが落ち着いてきたので、外出を出来るだけ計画しました。ケーキ会食や弁当会食なども毎月行いました。皆が好きな物を食べたり、気分転換したりと、笑顔になれることを行うようにしました。長谷川恭子さんが還暦を迎え、お祝いも行いました。



アトリエ

織り工房は月・火・木・金にアトリエに行つて古いセーターをほどこところからマットが出来上がるまでの工程を分担して行っています。皆さんマット作りの一部分に関わっていることにやりがいを持って作業しています。今年度は多くの方が注文して下さり例年に比べてたくさん



んのマットを販売することができました。



つばき



4月にフレッシュな仲間が1名加わりスタートしました。今年度は「コロナの猛威に勝てず5月に8日間、2月に1日閉所を余儀なくされご利用者、ご家族の皆様にご迷惑をおかけし、改めて換気や消毒の重要さを感じる1年でした。明るいニュースでは4年ぶりに忘年会を外で開催でき、ミスター・パークで美味しいお肉を食べ皆さん大満足の様子でした。



忘年会・新年会

アトリエ

新年会外出で、味の民芸に行きました。うどん

や寿司、食後のデザートまで楽しみ、お腹もちも満たされて皆の笑顔が溢れていました。今年度は毎月売上げがあり、とても充実した作業が出来たねと皆で労をねぎらいました。



アイビー棟

アイビー棟では御食事処ひなせで

会席料理を食べ、新年会を行いました。久しぶりの外での食事ということもあり、外食をするとお伝えただけでガッツポーズをされたり、食事の時にも笑顔が多く見られるなど、賑やかな会になりました。



オリーブ棟

12月オリーブ棟年会はゆつくり外

食を楽しむコースとカラオケボックスハービー高島店でカラオケや食事を楽しむコースを提案させていただきました。カラオケコースが人気で数日前から何の曲を歌おうか吟味されて期待値の高さが伺えました。



全棟

家族会からの補助を頂きました。

フライングディスク大会

令和5年11月19日
岡山ドームで行われた、第23回岡山県障害者フライングディスク大会に参加しました。他施設からもたくさんの方々の参加があり、とても活気づいた雰囲気でした。

ドキドキわくわくした気持ち、緊張も見られましたが張りきって10投！的に向かっけて投げました。皆さんそれぞれ得点を獲得し、メダルをもらい嬉しそうなお様子でした。



自治会

毎月開催している自治会では、利用者さんの「やりたい」に目を向け、実現することを目指しています。話をするだけではなく、季節に応じた会食や、地域へ出て「ミ拾い等」楽しさ「やりがい」を普段以上に棟の垣根を越えて楽しんでいきます。



第三者委員 報告会

令和6年3月6日、第三者委員報告会を開催しました。今年度、事故につながりそうであった出来事、また事故になつてしまったことを報告しました。第三者委員の方に、行動予測をするリスクマネジメントなどのアドバイスをやご意見をいただきました。

職員から質問等もあり、活発な意見交換や情報共有ができました。

